

日本海政令市にいがた

# 水と土の芸術祭 2009

NIIGATA City, Japan

## アートが呼び起こす、 「水」の記憶、「土」の匂い 新潟の歴史と文化

歴史と先人たちに敬意を表し、この地に生まれた「水と土の文化」をアートを通して体感する。それが、「日本海政令市にいがた 水と土の芸術祭 2009」です。

信濃川と阿賀野川の二つの大河は、ここに大量の水と土を運び、人は長い格闘の末に、現在の新潟という都市を築き上げました。新潟市は水と土によって生まれ、猛烈に闘い、そして共に生きてきた歴史を持っています。新潟市内外、国内外のアーティストがさまざまな地点に作品を設置するほか、市民が地域に眠っていた水と土にまつわる宝物を発掘し展示しながら、水の記憶、土の匂いを呼び起こしていきます。新潟市民にとっては懐かしく、また再確認の時間となり、ほかの地域から訪れた人々にとっては新たな発見の場となるでしょう。川や潟、豪農、川湊、豪商・柳都・湊町文化など、新潟ならではの「水と土の文化」を市全域にわたり展開します。

会期 ⇨ 2009年7月18日[土] ⇨ 12月27日[日]

会場 ⇨ 新潟市全域 726km<sup>2</sup>

料金 ⇨ 一般 2500円(前売 2000円) / 学生、65歳以上  
2000円(前売 1500円) / 小中高校生 800円(前売 500円)

作品イメージ



主催 ⇨ 水と土の芸術祭実行委員会

実行委員長 ⇨ 篠田昭(新潟市長)

ディレクター ⇨ 北川フラム(アートディレクター・新潟市美術企画監)

お問い合わせ

水と土の芸術祭実行委員会事務局(新潟市交流推進課 水と土の芸術祭推進室内)

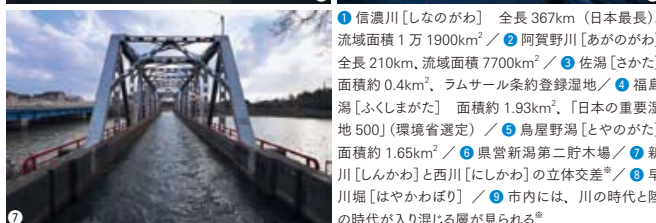
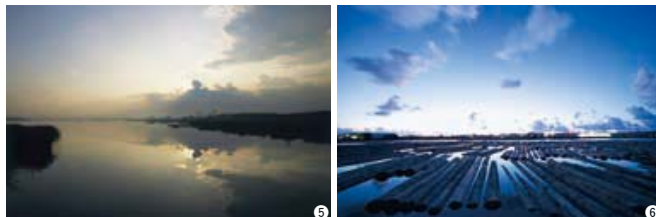
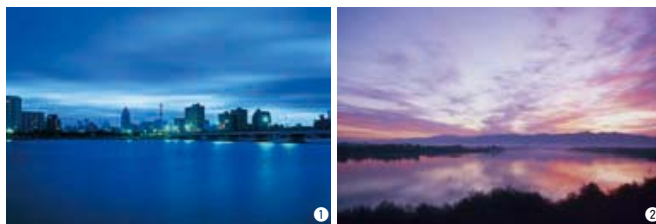
〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602番地1

TEL. 025-226-2103 / FAX. 025-228-6188 / E-mail: koryu@city.niigata.lg.jp

市民サポーターズ会議事務局「みずつつたんく」

〒950-0123 新潟市江南区亀田水道町2-4-3

TEL. 025-384-0926 / FAX. 025-384-0927 / E-mail: tank@mizu-tsuchi.jp



① 信濃川[しなのがわ] 全長367km(日本最長)、流域面積1万1900km<sup>2</sup> / ② 阿賀野川[あがのがわ] 全長210km、流域面積7700km<sup>2</sup> / ③ 佐潟[さかた] 面積約0.4km<sup>2</sup>、ラムサール条約登録湿地 / ④ 福島潟[ふくしまがた] 面積約1.93km<sup>2</sup>、「日本の重要湿地500」(環境省選定) / ⑤ 鳥屋野潟[とやのがた] 面積約1.65km<sup>2</sup> / ⑥ 県営新潟第二貯木場 / ⑦ 新川[しんかわ]と西川[にしかわ]の立体交差 / ⑧ 早川堀[はやかわぼり] / ⑨ 市内には、川の時代と陸の時代が入り混じる層が見られる\*



### 新潟市へのアクセス

東京から 鉄道 ⇨ 上越新幹線/東京→新潟 約2時間 自動車 ⇨ 関越・北陸自動車道/練馬IC→長岡JCT→新潟西IC(約300km) 約3時間40分

大阪から 飛行機 ⇨ 大阪(伊丹)/JAL・ANA・JAC 1日8往復 約1時間5分 鉄道 ⇨ 東海道・上越新幹線/新大阪→東京経由→新潟 約5時間 自動車 ⇨ 名神高速道路・北陸自動車道/吹田IC→新潟西IC(約580km) 約7時間

### パスポート(前売り)販売箇所

[パウチャー券]セブン・イレブン、ローソン、ファミリーマート、サークルK、サンクス、チケットぴあ [前売り券]プレイガイド(新潟市内の伊勢丹・大和・三越)、シネウインド、時の旅人館(新潟ふるさと村内)、新潟市美術館、新潟市歴史博物館 みなとびあ、りゅうとびあ(新潟市民芸術文化会館) ※新潟県内の小中学校に在籍する児童・生徒には、無料で配布します。

### ★大募集(お申し込み・お問い合わせは、実行委員会事務局へ)

#### あなたの「水」と「土」の宝物を展示

ニイガタのタカラアツマレ——あなたの記憶から、新潟の記憶を辿ります。昔の写真、文集、言い伝え、遊び、農具、道具、昔使っていた物など、水と土の記憶を持つモノはすべて「タカラ」です。あなたの記憶「タカラ」をお知らせください。

#### サポーター募集

作品設置やイベントの準備など、誰もが芸術祭という作品と一緒に作り上げる一人のアーティストです。年齢制限はありません。市外にお住まいの方もぜひご参加ください。

活動拠点は、「みずつつたんく」。亀田郷の真ん中が活動拠点です。目印は、国の登録有形文化財の「水道タンク」。新潟が好き、アートが好き、いろんな人に出会いたい。

みなさんの参加をお待ちしています。

水と土の芸術祭

検索

<http://www.mizu-tsuchi.jp>

写真=中村裕(※を除く)、①⑨=海老江重光/デザイン=宗利淳一